

平成19年度事業報告書

(平成19年4月1日から)
(平成20年3月31日まで)

1. 実施事業の要旨

この二～三年間における我が国の建築界を取り巻く社会環境は、建築基準法等の法改正が頻繁に行われ、その変化の早さに翻弄される日々です。特に平成17年度11月に発覚した構造計算書偽装問題は、建築士事務所の信用を国民から大きく失墜させる重大事となりました。

そこで、建築士事務所協会連合会はこのような不祥事の再発防止を目指して「建築士制度の抜本改正の提言について」をまとめ、国土交通大臣に上申するとともに、連合会と各单位会が協力して、その実現に向けての努力の結果、平成18年12月に「建築士法等の一部を改正する法律」が成立しました。

発展著しいIT社会への対応、地球規模での環境整備、循環型社会の構築など課題が山積し、会員各自の知識向上、意識改革、自己研鑽が求められ、建物を取り巻く社会的要請は、ますます複雑多岐に亘っており、環境保全や資源保護への配慮、また高齢者、障害者を含めたすべての人々が快適に暮らせる街づくりへの協力が必要です。

これらの諸課題に積極的に取り組み、地域社会からの信頼を高め、社会的地位の向上を図るため、諸々の研修会、講習会等を積極的に実施いたしました。

以下、次の通り事業の実施概要を報告致します。

2. 重点事項

- 1) 建築士事務所協会が公益法人としての役割を県市民に理解されるべく資質、能力の向上を引続き図った。
- 2) 法定団体としての位置づけを実現するため、会員名簿の閲覧や苦情処理等の規程を整備し、公益社団法人への転換も併せて目指すよう努めた。
- 3) 指定事務所登録機関の指定を実現するため、人的、物的事務執行体制の見直し、整備の検討を行った。
- 4) 会のPR及び会員増強対策に努めた。
- 5) 会と会員の健全な発展を図るため委員会の更なる活性化と諸々の研修会、講習会を実施し、会員事務所の発展をめざした。
- 6) 法定講習会については、連合会等と連携し、その講習の実施事務を行うよう目指し、さらに事務所に所属する建築士等に対する実務のための研修の充実を図った。
- 7) (社)日本建築士事務所協会連合会事業へ積極的に協力した。
- 8) 愛知県建築物地震対策推進協議会、その他行政への協力を行った。

3. 事業報告

総務・財務に関すること

- 1) 組織・運営の整備に関する検討を行った。
- 2) 建築設計・監理の着実な発展を図るため積極的に行政庁への要望、陳情活動の実施に努めた。
- 3) 第32回建築士事務所全国大会(大分大会)へ28名が参加し、全国単位会との交流に努めた。
- 4) 会議の運営を行った。
- 5) 中小企業退職金共済制度の普及に努めた。
- 6) 優良所員表彰・(社)日本建築士事務所協会連合会表彰の推薦をした。
- 7) 会員増強キャンペーンを実施し新入会員の入会促進に努めた。
- 8) 定款並びに定款細則及び諸規程の制定及び改正をした。

教育・情報に関すること

- 1) 開設者、管理建築士の指定講習会及び関係行政機関との連絡会議の実施及び一般講習会を実施した。
- 2) 安全・安心事業推進のため管理建築士教育制度の確立に努めた。
- 3) 建築ウォッチングを実施した。
- 4) 改正建築基準法及び改正建築士法に係る講習を実施した。

経営に関すること

- 1) 業務報酬基準(昭和54年建設省告示1206号)の見直し検討。
- 2) 「愛知県建築設計事務所協会建築賞」の募集活動を行った。
- 3) 事務所協会キャンペーンのお手伝い。
- 4) 会員証の発行を行った。

技術に関すること

- 1) 鉄筋コンクリート構造配筋基準図(愛知県特定行政庁等連絡会監修)を改訂した。
- 2) 鉄骨構造標準図(愛知県特定行政庁等連絡会監修)を改訂した。
- 3) 愛知県の木造住宅耐震診断及び改修の普及事業に協力した。
- 4) 愛知県の建築構造技術力向上支援検討事業に参加、協力した。
- 5) 行政機関に協力し、建築構造相談業務について積極的に対応した。
- 6) 愛知建築地震災害軽減システム研究協議会の事業に参加、協力した。
- 7) 愛知県鉄構工業協同組合との合同技術委員会を設け、鉄骨構造標準図の改訂等意見交換を積極的に行った。
- 8) 確認申請円滑化の国土交通省への要望のための資料作りを行った。

広報・渉外に関すること

- 1) 「人と自然にやさしいまちデザインコンテスト」を実施した。
- 2) 「建築士事務所キャンペーン」を実施した。

3) 会報の発行(年10回)と、手帳を作成した。

4) 建築関係団体への催事などに、積極的に協力するための体制作りを図った。

指導委員会に関すること

1) 建築士法第27条の2による指定法人業務を遂行した。